

## 1 黒星病の発生状況

8月26日の発病状況調査結果では、「幸水」以外の品種では発病は少なく、今後の増加も少ないと予想されます。(発病果そう率:「豊水」1.0%(R元:1.5%)、「あきづき」0.5%(R元:1.0%)、「新高」0.1%(R元:1.1%))

## 2 これからの防除について

☆豊水以降品種の果実のシンクイ被害防止、秋型病斑葉の発生抑制のための防除を実施して下さい。

ナシヒメシンクイが昨年同様、平年よりも多くトラップに誘殺されています。

また、黒星病対策(秋型病斑葉の発生防止)のため、以下の内容で防除を実施して下さい。

なお、「豊水」などの品種は、収穫時期を迎えていることから注意事項を参考の上、適正な農薬の使用をお願いします。

回数	散布月日	薬剤名と濃度	収穫基準 (収穫前日数)	散布量	主な対象病害虫	防除実施日
18	9月4日 (13:00以降)	ナリアWDG 2,000倍	前日	300 リットル	黒星病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 カメムシ類	
	~5日	アグロスリン水和剤 2,000倍	前日			
<p>※ナリアWDGは、全品種が防除対象となります。 ※アグロスリン水和剤は、「幸水」以外の品種(これから収穫される品種)が防除対象となります。</p>						
19	10月上旬 (「あきづき」 収穫終了後)	オーソサイド水和剤80 1,000倍	3日	300 リットル	黒星病	
<p>※オーソサイド水和剤80は、全品種が防除対象となります。</p>						

### 【注意事項】

- 18回目の防除が、降雨等でできなかった場合は、9月7日(13:00以降)~8日または、9月11日(13:00以降)~12日に実施して下さい。
- 散布後24時間以内に収穫された果実は、24時間経過しても出荷・販売できません。(果実は、農薬散布後24時間、樹に着果していなければなりません)。万が一、散布後24時間以内に収穫した場合は、果実を破棄してください。  
また、周囲の収穫園にも十分気を配りましょう。
- 19回目の防除日は、「あきづき」の収穫状況を見極めて決定し、10月初旬頃にお知らせします。